

唯物論

3 1974,11

唯物論編集委員会編

特集 ● 史的唯物論

島田豊＝マルクス主義哲学と史的唯物論

市川佳宏＝生産の基礎カテゴリーにかんする一視角

ルードルフ・アイブラー

＝社会主義以前の歴史における構成体順序の諸問題

影山日出弥＝史的唯物論における国家範疇

長砂實＝社会主義諸国の経済関係

高田求＝労働者教育のなかからの覚え書き

● カント生誕250周年記念

カントと社会科学の問題＝芝田進午

唯物論のカント獲得＝藤野渉

カントにおける理性と非理性＝太田直道

汐文社

日本のマルクス主義科学論

大沼正則著

11月下旬刊 科学・技術の正しいとらえ方、発展の道を見出す
配層と独占資本、さらに反科学主義のそれと対比しつつ具体的に
に解明 日本における科学論・科学史の発展と論争問題を中心
にその意義と問題点を追求した意欲作 四六判 予¥1200

現代科学技術革命論

シユバルデン編／山崎・金光訳

現代における科学技術の急速な発展を、凡世紀の産業革命などと
と対比しつつ、歴史的に位置づけ、それかまならした不可避的な
社会的諸結果を究明 科学技術進歩の客観的法則を明らかにし
たソ連第一線の研究者による意欲的労作 四六判 ¥1400

マルクス主義と人類社会の起源

プロムレイ他編／中島寿雄訳

人類学・民族学・考古学の諸分野から原始社会史の諸問題を体系的に
解明 エンゲルスによる人類・社会起源論を現代科学の
成果により発展させた国際的水準の研究成果 マルクス主義の
歴史理論や科学観に貴重な示唆を与える 四六判 ¥1300

科学論の世界

秋間 実著

現代の代表的なブルジョア的・小ブルジョア的科學論の哲學的
基礎を鋭く批判し、マルクス主義科學論の基本原則を擁護・発
展させた注目の書 とくに「社会的存在 社会的意識」を台
上部構造」についての斬新な問題を提起 四六判 ¥1400

史的唯物論と所有理論

林 直道著

今日、ふたたび国際的論争をよんでいるアジアの生産様式の概
念規定および史的唯物論の諸問題のなかで重要な意義をもち所
有概念についてマルクス主義の原則的見解を提示した西側の労
働者 史的唯物論と経済学の続編をなす 四六判 ¥1200

史的唯物論と経済学

林 直道著

資本論の徹底的研究をとおして人類史発展の論理を究明した
西側の労働者 マルクス主義経済学の糸曲にたいして厳しい理論
闘争を展開 資本論はもろろ現代のイデオロギー問題に関
心をもちつづけての人々に好例の書 四六判 上下各¥1000

史的唯物論と社会構成体論争

ラパンセ編集部編／大枝秀一訳

経済的社会構成体の問題は史的唯物論の諸カテゴリーを歴史
的發展に即して深めていくための基本である その意味で、高
度に発達した資本主義国の革命に照準をあてたイタリヤ・フラ
ンスのマルクス主義者の論争は興味深い 四六判 ¥1000

弁証法的・史的唯物論

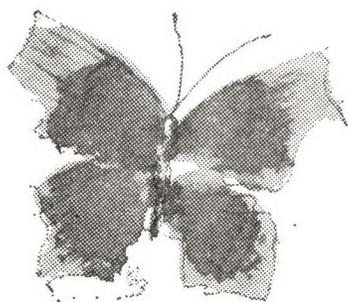
レートロー他編著／秋間 実訳

今日の科学・技術の急速な発展と自然科学の最近の諸成果にも
よつき、現代における科学的世界観の全体像を平明・的確に叙
述した最新のマルクス主義哲学入門書、ドイツ民主共和国の哲
学者によるユニークな集団労作 四六判 上下各¥1200

唯 物 論

第 3 号

『唯物論』編集委員会



汐 文 社